



畜産総合センターよう ぶん通信

平成24年11月

☆ 養豚に関する実用化技術研究会を開催しました（農業総合試験場より）

平成24年10月1日に農業大学校にて養豚に関する実用化技術研究会を開催しました。前日に台風17号が直撃した中、約70名の方の参加がありました。

鹿児島大学の野口先生を招き講演していただきましたのでその内容の一部を紹介します。

<豚の発情同期化法>

①豚の発情同期化を利用する場面

- ・購入精液の都合等で、どうしてもこの日に種付けしたい、という時
- ・3-7方式等、母豚のグループ管理を行ないたい時
- ・PRRS 清浄化等のため、ホルイン・ホルアウトを行ないたい時（分娩がない時期を意図的に作りたい時）

②偽妊娠を利用した豚の発情同期化

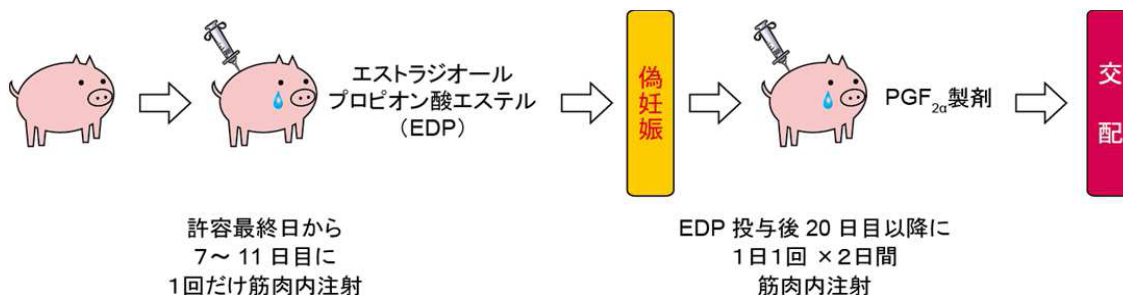
○使用する薬剤：EDP と PG

○方法 （1）前回発情最終日から7～11日目にEDP 1本を1回だけ筋注

→偽妊娠状態になる＝発情が来なくなる

（2）EDP 筋注から20日以降にPGを1日1回×2日間筋注する

→PG 投与から4～7日後に発情がくる



◇注意点 薬剤の使用と休薬期間については、獣医師に相談して下さい。

◇その他に、精液の凍結保存技術。受精卵の凍結保存及び移植技術。PRRS の検査法及び衛生対策について発表がありました。

☆現在の系統豚譲渡可能頭数

11月1日現在の譲渡が可能な種豚です。系統豚をご希望の方は、畜産総合センターか愛知県養豚農協にご連絡ください。

◎種雄豚 * 精液検査未実施の豚を含みます。

生まれ月（月齢）	アイリスL3	アイリスW2	アリスがう（D）
2月生まれ（9か月齢）	4頭	2頭	5頭
3月生まれ（8か月齢）	5頭	2頭	6頭
4月生まれ（7か月齢）	5頭	4頭	10頭
5月生まれ（6か月齢）	6頭	6頭	12頭

◎種雌豚

生まれ月（月齢）	アイリスL3	アイリスW2
4月生まれ（7か月齢）	10頭	10頭
5月生まれ（6か月齢）	12頭	20頭
6月生まれ（5か月齢）	15頭	12頭

☆ご連絡先

◇畜産総合センター：

0564-21-0201

◇愛知県養豚農協：

052-961-6644